



平成30年3月期第2四半期(中間) 補足説明資料

—目次—

・決算概要P1
・連結 損益等の状況P2
・連結 要約貸借対照表P3
・フリー・キャッシュフローの推移P4
・連結自己資本比率の推移P5
・平成30年3月期の業績予想P6



決算概要



1.売上高

新設住宅着工戸数は前年同期に比べ減少傾向にあるものの底堅く推移。

	売上高	[住宅建材設備事業]	[発電事業]
連結	327億円	321億円	5億円
(前期比)	(+4億円)	(+4億円)	(△0億円)

2.利益

前年同期に比べ売上高は伸びたものの為替の影響によるコストの上昇、及び「働き方改革」への取り組みや人件費(夏季賞与)の増加もあり営業利益は減少し、為替差損の減少などにより経常利益は増加。

	売上総利益率	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する四半期純利益
連結	30.1%	10.1億円	6.5億円	3.4億円
(前期比)	(△0.1%)	(△0.8億円)	(+2.2億円)	(+0.7億円)

3.為替損益

当社連結の海外子会社において、為替予約及び自国通貨以外の外貨建借入金があるため、為替レートの変動により為替評価差損益を計上。

営業外費用	為替差益	平成28.9月期	－百万円	→	平成29.9月期	39百万円
	為替差損	平成28.9月期	115百万円	→	平成29.9月期	－百万円

(参考)為替レート、NZ金利の推移

	平成28.3末	平成28.9末	増減(前期首比)	平成29.3末	平成29.9末	増減(9月期比)	増減(期首比)
対USDドル	112.68	101.12	△11.56	112.19	112.73	+11.61	+0.54
対NZドル	77.88	73.10	△4.78	78.43	81.38	+8.28	+2.95
NZ政策金利	2.25%	2.00%	△0.25%	1.75%	1.75%	△0.25%	0%



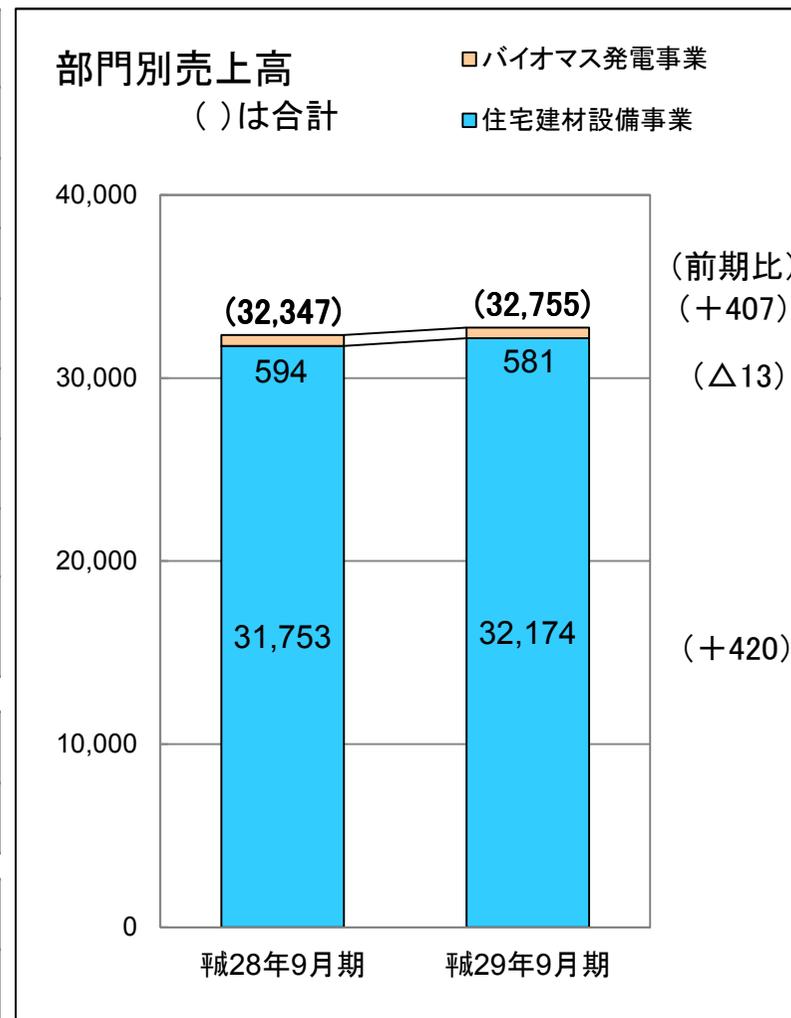
連結 損益等の状況



連結売上高は327億円で前期比4億円の増加。営業利益は前期比0.8億円減少、経常利益は前期比2.2億円増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は3.4億円となり前期比0.7億円の増加。

(単位:百万円)

	平成28年9月期	平成29年9月期	前期比増減	
売上高	32,347	32,755	407	
売上総利益	9,773	9,858	84	
売上総利益率(%)	30.2%	30.1%	△0.1%	
販売管理費	8,676	8,848	171	
営業利益	1,097	1,010	△86	
経常利益	433	657	223	
特別損益	46	△10	△57	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	268	341	73	
有形設備投資(除立木)	447	688	241	
有形減価償却費(除立木)	876	887	10	
(参考) 期末為替 レート	対 USDドル	101.12	112.73	+11.61
	対 NZドル	73.10	81.38	+8.28





連結 要約貸借対照表



総資産約3億円減少、海外子会社による為替換算の影響があり、実質は16億円減少。有利子負債は13億円減少。

(単位:百万円)

	平成29年 3月期	平成29年 9月期	増 減	主な増減要因
流動資産	29,813	28,306	△1,506	
・現預金	7,632	5,572	△2,059	為替影響+33 実質△2,092
・たな卸資産	12,321	13,122	801	為替影響+130 実質+671
・受取勘定他	9,858	9,610	△248	為替影響+95 実質△343
固定資産	59,715	60,888	1,172	
・有形固定資産(立木除く)	29,599	29,807	207	為替影響+424 実質△216
・立木	16,693	17,333	640	為替影響+628 実質+12
・無形固定資産	459	452	△6	
・投資その他の資産	12,963	13,295	332	
資 産 合 計	89,528	89,194	△333	為替影響1,316 実質△1,649
流動負債	22,350	19,927	△2,422	
・有利子負債	11,974	10,337	△1,637	為替影響+93 実質△1,730
・支払勘定他	10,375	9,590	△784	
固定負債	26,187	26,950	762	
・有利子負債	22,440	23,073	633	為替影響+219 実質+413 ※有利子負債合計△1,004 為替影響+312 実質△1,317
・その他	3,747	3,876	129	
負 債 合 計	48,537	46,878	△1,659	為替影響454 実質△2,113
・株主資本合計	34,567	34,737	169	当期純利益+341 株式配当△174 自己株式+3
・その他包括利益累計額合計	5,466	6,594	1,128	その他有価証券評価差額金+313 為替調整勘定+815
・その他	957	985	27	
純 資 産 合 計	40,991	42,316	1,325	自己資本比率 平成29.3期 44.7%→平成29.9期 46.3%
負 債 純 資 産 合 計	89,528	89,194	△333	為替影響1,316 実質△1,649

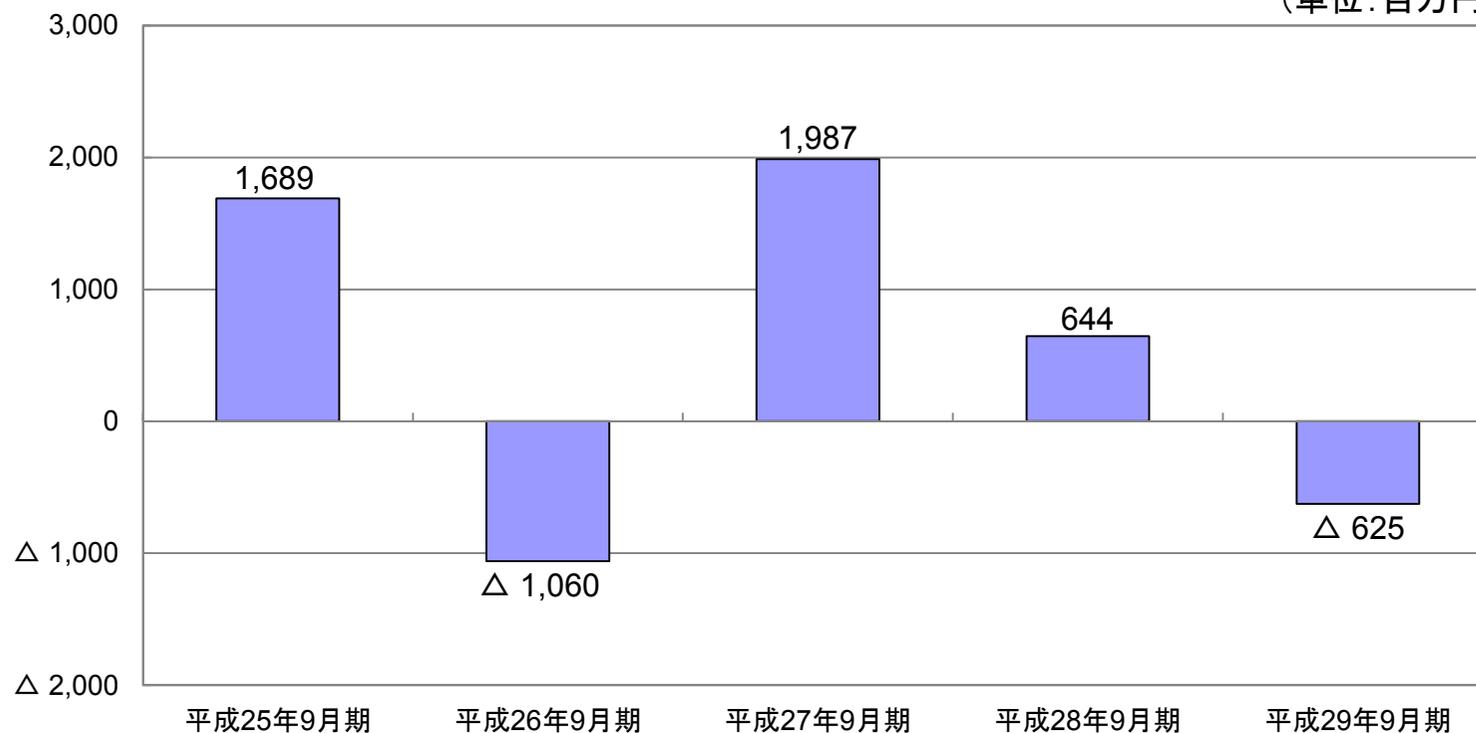


フリー・キャッシュフローの推移



営業活動によるキャッシュ・フローは689百万円、
 投資活動によるキャッシュ・フローは△1,315百万円となり、フリーキャッシュ・フローの合計では△625百万円。

(単位:百万円)

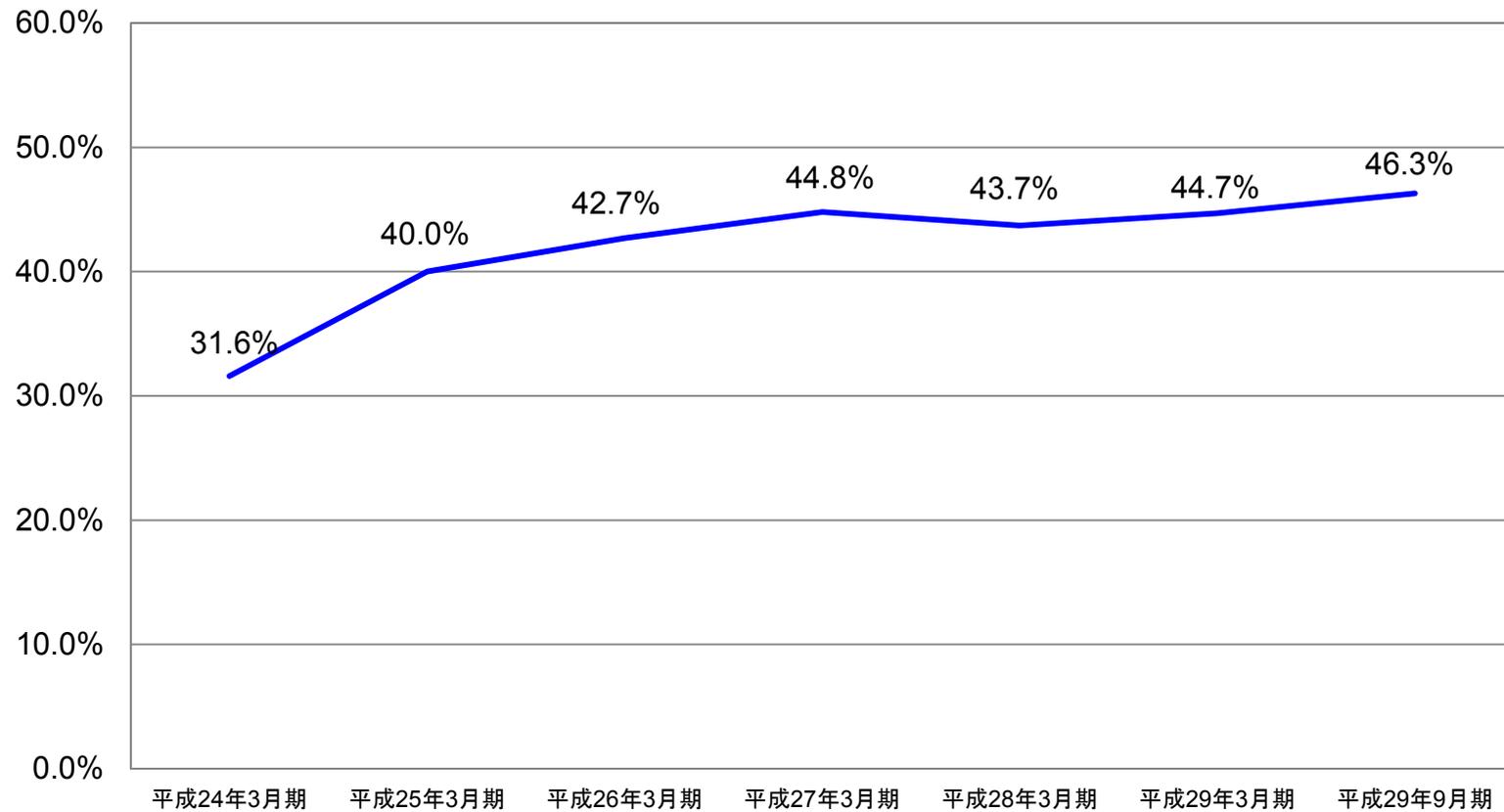


	平成25年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期	平成28年9月期	平成29年9月期
フリー・キャッシュフロー	1,689	△1,060	1,987	644	△625
営業キャッシュフロー	1,726	△1,265	2,113	1,312	689
投資キャッシュフロー	△37	205	△126	△668	△1,315

トピックス
 平成25年9月期 :有形固定資産の売却(イズミ)
 平成26年9月期 :有形固定資産の売却(イズミ)
 平成27年9月期 :中国子会社の清算損益・為替差損益



連結自己資本比率の推移





平成30年3月期の業績予想



「働き方改革」による費用計上を見込み、当期純利益は前期比△161百万円。

[連結]

(単位:百万円)

	平成30年3月期 予想			
	上期実績	下期予想	計	前期比
売上高	32,755	33,745	66,500	105
営業利益	1,010	1,590	2,600	△263
経常利益	657	1,043	1,700	△302
親会社株主に帰属する 四半期純利益	341	659	1,000	△161

設備投資(除 立木)	1,500	453
減価償却費(除 立木)	1,900	44